

第7章 実施計画(1期)

1 実施計画(1期)の概要

(1) 計画期間

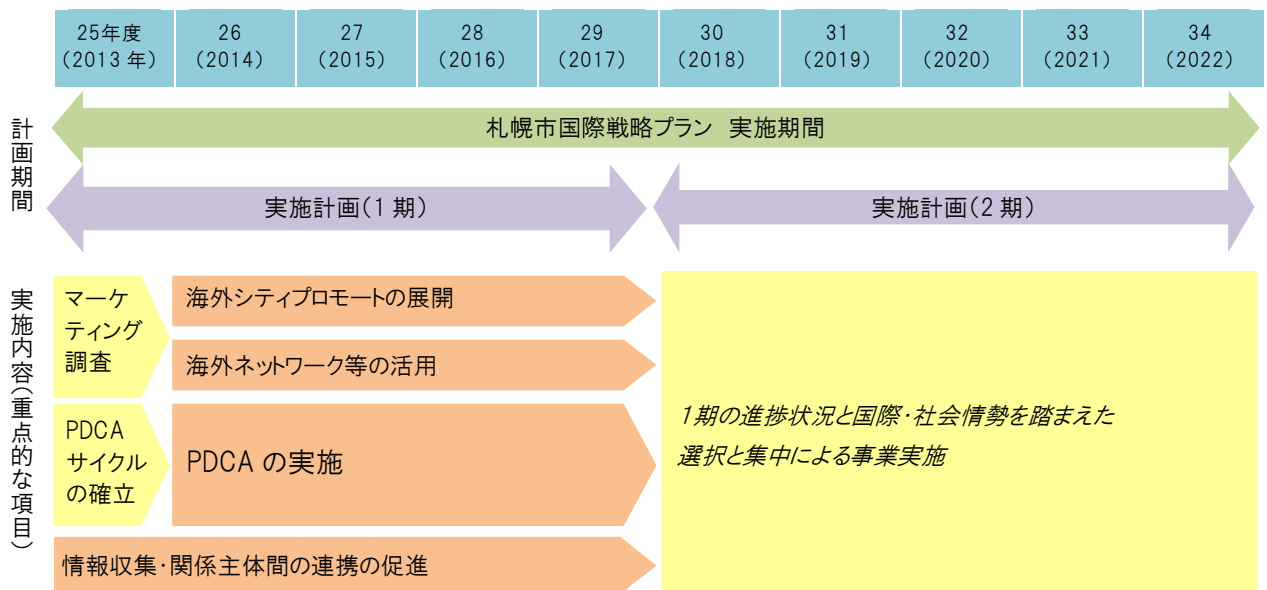
国際戦略プランは、社会・国際情勢の変化に応じた柔軟な見直しと進捗管理、検証を行うため、実施計画を1期と2期に分け、各計画期間を5年に設定します。実施計画1期では、平成25年度(2013年度)から平成29年度(2017年度)の5年を計画期間とし、5年経過後、時代の変化を踏まえた見直しを行い、実施計画(2期)を策定します。

ただし、社会・国際情勢の著しい変化などのため、取組内容を見直す必要が生じた場合は、計画期間中であっても見直すこととします。

(2) 位置づけ

実施計画の1期では、国際戦略を実施していく上での基礎づくりに重点を置き、連携の促進や情報収集・マーケティング方法の確立、海外ネットワーク等の見直しとPDCAサイクル⁴⁸の確立を行います。実施計画の2期では、1期で構築した仕組みの活用を進めていきます。

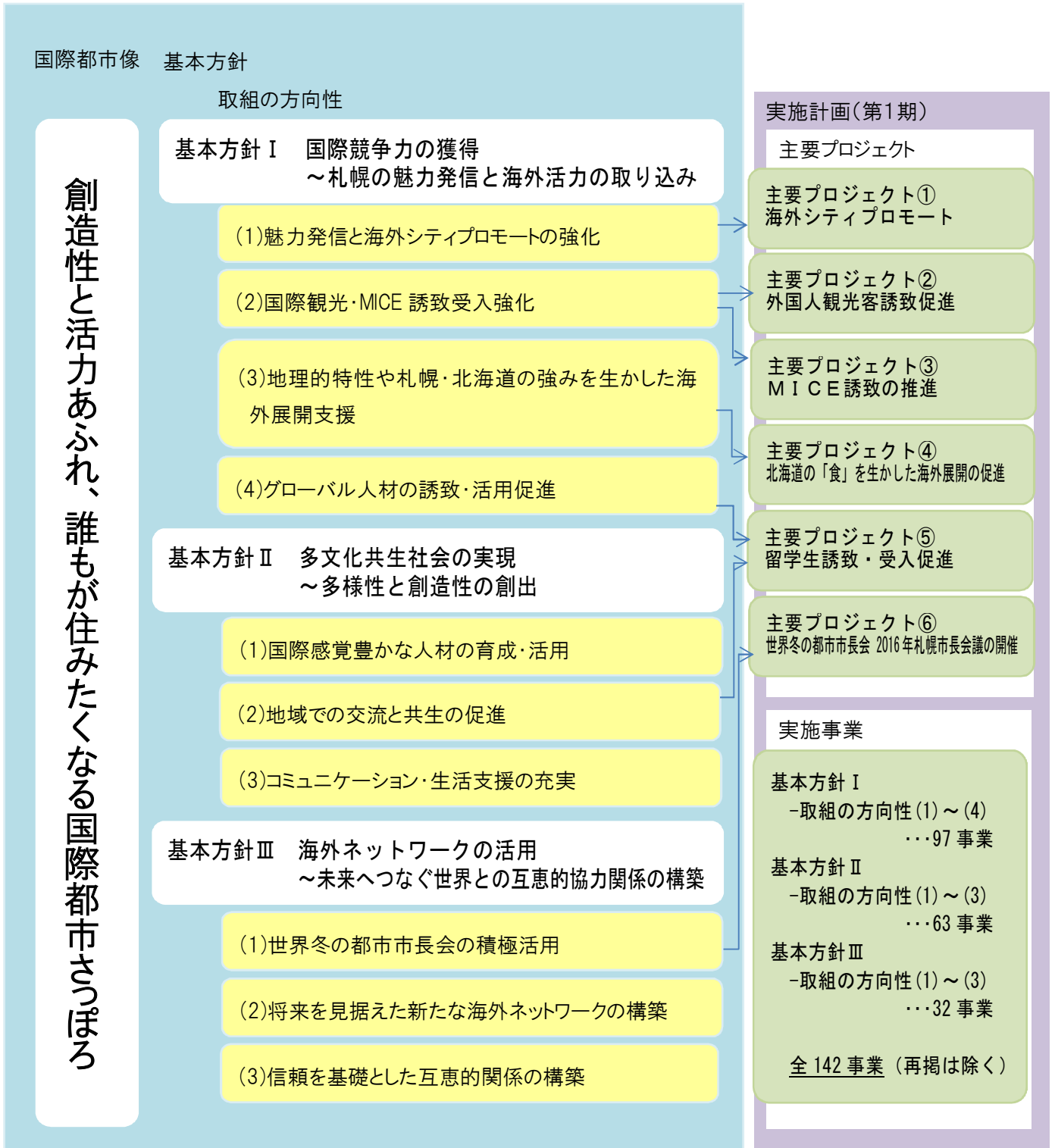
図 7-1 実施計画の位置づけ



⁴⁸PDCAサイクル 計画(Plan)→実行(Do)→検証(Check)→改善(Action)の活動のサイクルを継続的に進めることにより、改善を行う手法。

2 施策の構成

本実施計画では、平成 25 年度(2013 年度)から平成 29 年度(2017 年度)の5年間に実施する具体的な施策と目標を定めます。



3 主要プロジェクト

実施計画1期の施策のうち、重点的に取り組む事業を主要プロジェクトとして位置付け、各プロジェクトにつき5年間の施策の実施期間内に到達すべき目標を、次のとおり定め、達成に向けて事業を実施します。

主要プロジェクト① 海外シティプロモート

現状と課題

札幌の東南アジア地域における認知度は、これまで観光などの市場としてプロモーションを行ってきた東アジア地域に比べ低くなっています。今後も著しい成長が見込まれる東南アジア地域の活力を取り込むため、札幌のブランド力を向上し、認知度を高める取組が必要です。

概要

札幌への訪問意欲や商品の購買意欲向上につなげるため、札幌の様々な魅力資源を組み合わせた戦略的なシティプロモートを行い、札幌の認知度を高め、親近感を醸成する取組を進めます。

また、実施にあたっては、札幌市のシティプロモートにおける「SAPPORO 笑顔になれる街」というコンセプトや、シビックプライド⁴⁹醸成の取組を活用します。

主なターゲット地域

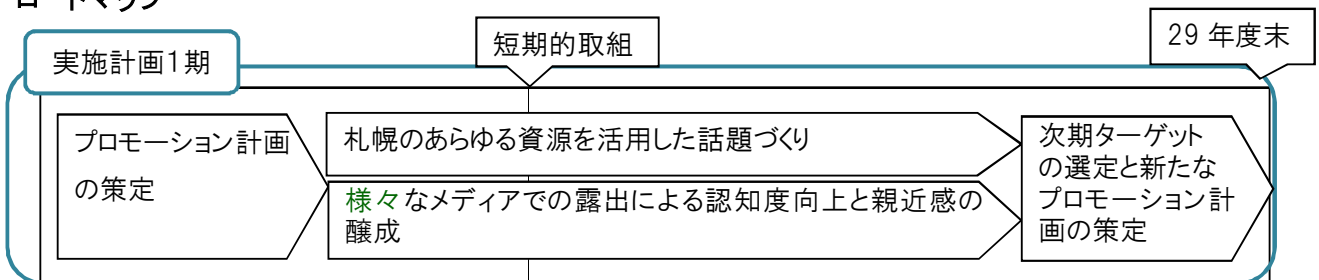
5年後に市場として成長する可能性が高いインドネシアやベトナムなどの東南アジア地域の国々をターゲットとして、各地域の事情や市場の嗜好に合わせた海外シティプロモートを展開します。

連携先とそれぞれの役割

札幌市：企業などと連携し、ニーズの把握と札幌の魅力を伝える情報提供

市民：札幌の魅力発信

ロードマップ



実施計画1期での取組

- ・札幌のあらゆる資源を活用した話題づくり：MOU(覚書)の締結、民間交流の促進
- ・様々なメディアへの露出による認知度向上と親近感の醸成：テレビや新聞・雑誌、インターネットなどでの情報発信
- ・市場調査・プロモーション計画の策定：ターゲット地域へのより有効な働きかけや民間のノウハウを活用したシティプロモートの展開

目標値

ターゲット市場における本市認知度 実績値(H24年度) 25%⇒ 目標値(H29年度):60%

⁴⁹シビックプライド 市民が都市を構成する一員であると自覚し、誇りや愛着をもって、都市をより良くしようとする当事者意識。

主要プロジェクト② 外国人観光客誘致促進

現状と課題

外国人宿泊者の消費額単価は、国内観光客と比べて高く、また、今後の人口増加や経済成長が予測されている国も多くあることから、外国人観光客の誘致は、本市経済の活性化にとって重要な取組です。

外国人宿泊者の現状は、国・地域別のデータを見ると、台湾に次いで香港、中国、韓国などの割合が3/4を占め、東アジア圏の多さが特徴となっており、特に台湾・香港においてはリピーターが増加してきています。

この傾向は国においても同様であることから、平成25年度の観光白書では、東日本大震災の風評被害の影響が長引き、韓国からの回復に時間を要したことや、外交関係に起因して、中国からの訪日客が大きく落ち込んだ経験から、特定の市場に依存した訪日外客構造の脆弱性を指摘しています。また、国の成長戦略における観光政策の推進に加え、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催などにより、今後訪日外国人観光客の増加が見込まれます。

このような背景を踏まえ、札幌の外国人観光客を増加させるためには、リピーターへのきめ細かな情報提供や、多様な市場に対応した誘客の取組が必要となっています。

概要

各国・地域別のニーズを明確にした上で、より効果的な手段を的確に活用しながら誘致活動を行います。

主なターゲット地域

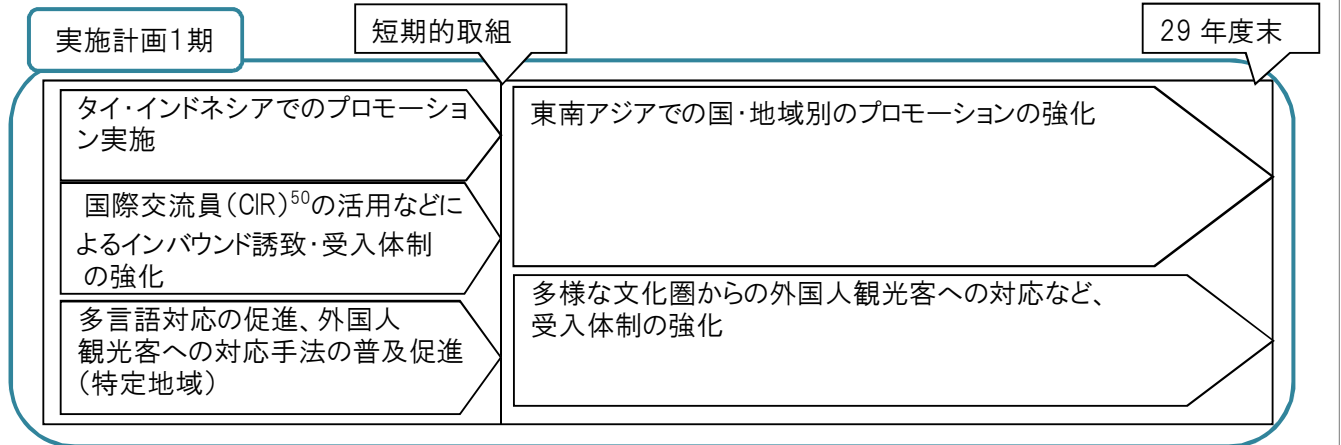
主要市場である東アジア圏からの観光客増加の取組を継続するとともに、今後の人口増加や経済発展が見込まれる東南アジア圏を有望市場として誘致を強化することに加え、新興市場に対するアプローチも行い、送客元の多様化を図ります。

連携先とそれぞれの役割

国・道・道内他自治体と連携を強化して、広域的なプロモーションを実施するとともに、コンテンツ特区やシティプロモートの取組と連動した情報発信を行います。

また、札幌商工会議所、札幌観光協会、札幌国際プラザ、日本旅行業協会、札幌市内ホテル連絡協議会によって構成する「札幌国際観光誘致事業実行委員会」により、官民で連携しながら外国人観光客の誘致に取り組んでいきます。

ロードマップ



実施計画1期での取組

- ・戦略的観光資源の発掘・創出
- ・有望市場に向けた集中的な観光プロモーション
- ・国際交流員(CIR)を活用した誘致・受入体制の強化

目標値

外国人宿泊者数 実績値(H24年度) 68万人 ⇒ 目標値(H29年度) 115万人
うち東南アジアからの宿泊者数 実績値(H24年度)8万人 ⇒ 目標値(H29年度) 20万人

⁵⁰国際交流員(CIR) 自治体の国際交流担当部局等で、主に国際交流活動に従事する外国青年などのこと。

主要プロジェクト③ MICE 誘致の推進

現状と課題

近年、アジア・大洋州地域の多くの国が MICE を成長分野と捉えて、誘致の取組を強化しており、日本の競争力が競合国に比べて相対的に低下しつつあります。そのため、観光庁でも国内各都市における MICE 誘致活動や体制強化に向けた自立的な取組を推進しているところです。

現在、札幌市では札幌 MICE 総合戦略(平成 22～26 年)に基づいた誘致活動を展開していますが、今後はさらに国内他都市だけでなく海外都市との競争を見据えた効果的な誘致を行っていく必要があります。

概要

MICE 誘致における国内外の競合都市との差別化を図るため、本市の MICE におけるソフトとハードの機能向上及び誘致体制の強化を図ります。

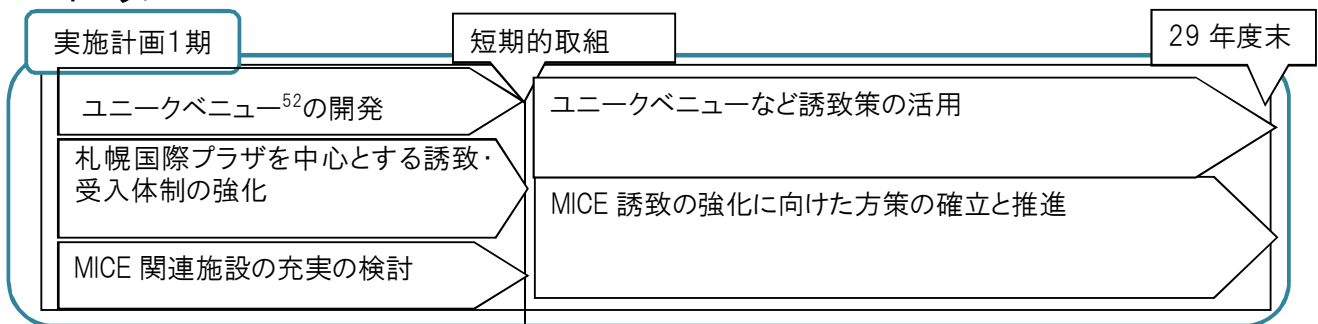
主なターゲット地域

国際会議については他国の競合都市の動向や各会議の開催状況等を踏まえながらマーケティング戦略を構築し、ターゲット分野を開拓していきます。また、インセンティブツアー⁵¹では東アジアを中心とした誘致に取り組むとともに、東南アジア等の新興市場に対する誘致の強化にも取り組みます。

連携先とそれぞれの役割

札幌市、札幌国際プラザ、日本旅行業協会、札幌市内ホテル連絡協議会、NPO 法人コンベンション札幌ネットワーク、札幌コンベンションセンター、札幌商工会議所によって構成する「さっぽろ MICE 推進委員会」により、官民で連携しながら MICE 誘致に取り組んでいきます。

ロードマップ



実施計画1期での取組

- ・ユニークベニュー・チームビルディング⁵³の開発
- ・インセンティブツアー誘致促進サポート制度の創設
- ・新たな MICE 総合戦略の策定
- ・MICE 施設の在り方に関する検討
- ・札幌国際プラザの誘致・受入体制の強化

目標値

国際会議の開催件数 実績値(H24 年度) 60 件 ⇒ 目標値(H 29 年度) 100 件
インセンティブツアーの誘致・支援件数
実績値(H24 年度) 18 件 ⇒ 目標値(H29 年度) 50 件

⁵¹インセンティブツアー 企業会議、企業の優秀な社員を対象とした報奨旅行。

⁵²ユニークベニュー パーティ等に使用する個性的・独創的な会場。

⁵³チームビルディング チームワークを高めるためにゲームやアトラクションを競い合うプログラム。

主要プロジェクト④ 北海道の「食」を生かした海外展開の促進

現状と課題

北海道内港からの輸出額は 3,848 億円(平成 24 年度)であり、そのうち食料品は 364 億円と全体の 9.5%を占めています。食料品輸出額の約 9 割は水産品が占めており、北海道の水産品の海外におけるブランドの高さがうかがえる一方、加工食品については、恒常的な取引につながりにくい状況であることから、海外市場での定着化が必要となっています。

概要

札幌・北海道の「食」の海外展開を一層推進するため、北海道産有望商材のブランド化による販路拡大や、外食産業の海外展開を支援し、北海道の食の魅力を浸透させて外国人観光客増加を図るとともに、海外現地での道産食品の消費拡大を図ります。

主なターゲット地域

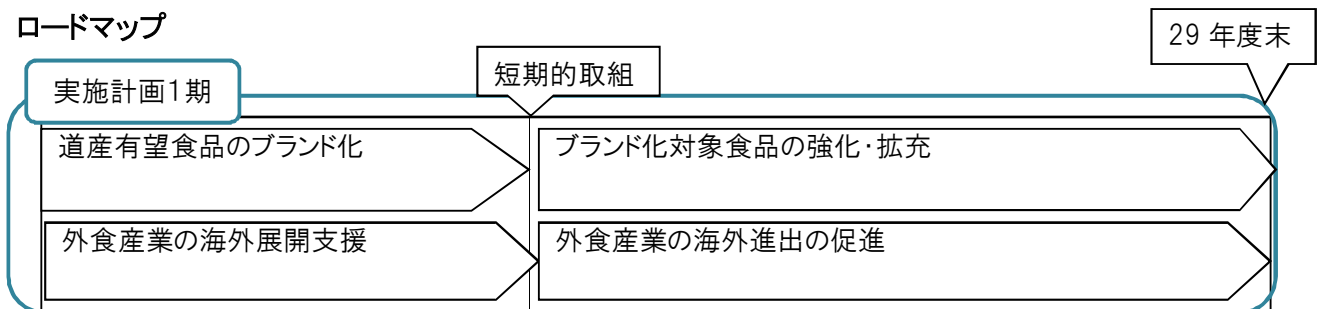
アジア(香港・シンガポール・台湾・タイ等)

連携先とそれぞれの役割

香港貿易発展局: 香港現地において本市事業を協働して実施

JETRO: 海外現地情報の提供や現地バイヤー等の照会

ロードマップ



実施計画1期での取組

- ・「クール・サッポロ」プロジェクト事業
- ・外食産業の海外展開支援事業
- ・道産有望食品のブランド化

目標値

札幌を含めた広域経済圏の輸出額

実績値(H23 年度) 1,838 億円 ⇒ 目標値(H29 年度) 1,920 億円

グローバル化の取組を行っている企業の割合

実績値(H24 年度) 8.7% ⇒ 目標値(H29 年度) 30%

主要プロジェクト⑤ 留学生誘致・受入促進

現状と課題

外国人留学生は、大学や地域での国際的な人材育成の促進や、企業にとってのグローバル人材としての活躍、更には地域での交流など多文化共生による都市の魅力向上が期待されます。

札幌の留学生は、出身国では東アジアが多くを占めているほか、大学により受入状況は多様であることから、今後は、大学、企業のニーズにも配慮した誘致活動が必要です。

概要

留学生の誘致を戦略的に行い、将来的には、誘致から受入環境整備(生活支援・交流促進)、就職支援までの一貫した流れの支援を行い、札幌への人材の定着を目指します。

主なターゲット地域

国際的な人材育成を目指す大学や、中国以外の地域にターゲット市場をシフトすることが考えられる企業のニーズに合わせ、国籍などの多様性を高めるため、東南アジア地域を中心とした誘致活動を展開します

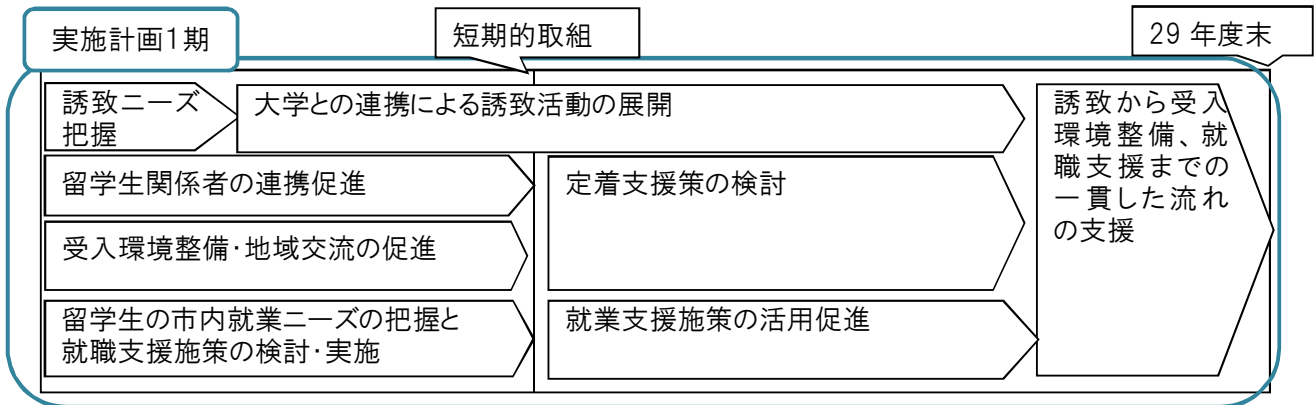
連携先とそれぞれの役割

札幌市：大学や企業と連携し、ニーズの把握と札幌の魅力伝える情報提供や就職支援の検討・実施

大学：カリキュラムや単位取得など受入体制の強化

札幌国際プラザ：生活支援や文化体験、留学生の地域での活動を促進

ロードマップ



実施計画1期での取組

留学生誘致：留学生向けウェブサイト構築、留学関係キーパーソン招聘

体制整備：大学・企業などとの連携促進

受入環境整備：地域での交流事業、札幌大使任命式

就職支援施策の検討・実施

目標値

海外からの留学生数 実績値(H24年度)1,839人 ⇒ 目標値(H29年度)2,700人

うち東南アジアからの留学生数 実績値(H24年度)144人 ⇒ 目標値(H29年度)230人

主要プロジェクト⑥ 世界冬の都市市長会 2016 年札幌市長会議の開催

現状と課題

札幌市を含む世界冬の都市市長会の会員都市にとって、その活動から得られるメリットが情勢の変化とともに低下しています。また、市長会議が長らく札幌で開催されていないことや、市長会活動を周知する機会の不足により、市長会に対する市民の認知度は高くありません。

概要

1982 年に第 1 回市長会議が札幌で開催されて以来、34 年ぶりに札幌で市長会議を開催します。これまで冬季に開催されてきた市長会議ですが、2016 年の札幌市長会議では夏季開催を検討するなど、新たな市長会活動を展開することにより、会員都市にメリットのあるネットワークを展望していきます。

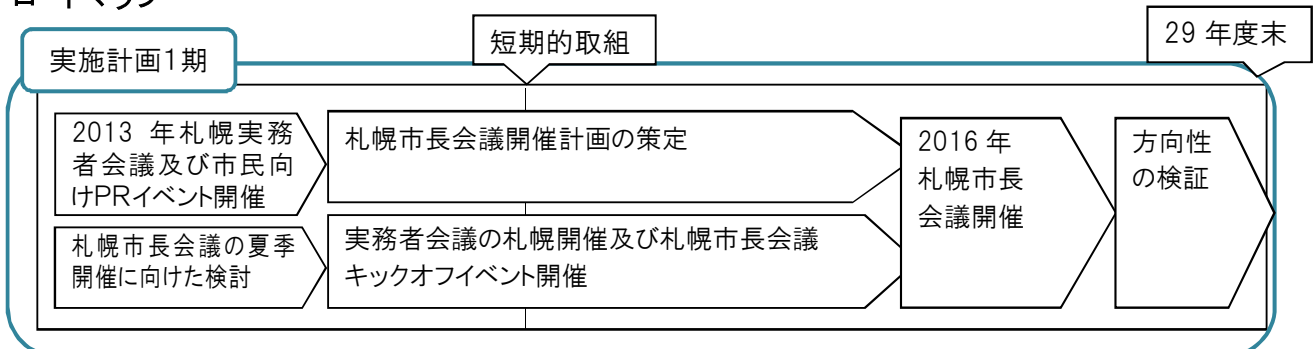
主なターゲット地域

アジア、北欧、北米を中心とした冬に特徴を持った都市。特に、今後の経済発展が見込まれ、地理的に近い位置にあるモンゴル及びロシアの都市との関係を深めていきます。

連携先とそれぞれの役割

札幌市は、市民、企業、大学、道内自治体などと連携し、市長会の魅力を高めるための取組を進めるとともに、多くの参加を呼びかけます。また、市長会の会員都市とも連携し、札幌の魅力を海外に発信します。

ロードマップ



実施計画 1 期での取組

- ・2013 年札幌実務者会議及び市民向け PR イベント(会員都市の観光 PR、モンゴル経済セミナー)開催
- ・札幌市長会議の夏季開催に向けた検討
- ・札幌市長会議開催計画の策定:「市長会議」、「冬の見本市」、「冬の都市フォーラム」を3つの柱とし、札幌市長会議を活用したメリットのある取組の促進。
- ・2016 年札幌市長会議前年のキックオフイベント開催

目標値

世界冬の都市市長会の認知度 実績値(H22 年度) 12.7% ⇒ 目標値(H29 年度) 25%

～札幌らしい国際的なイベントなどを通じた魅力発信～

札幌のまちは、冬季オリンピック大会を始め、パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)、FIFAワールドカップ™などの国際的なイベントや、日本 APEC 貿易担当大臣会合などの国際会議の開催をきっかけとして、国際化が進むとともに、海外で名前が知られるようになりました。

日本全体でも、東京で開催されることが決定した「オリンピック・パラリンピック(2020 年)」に向け、様々な取組が進められると考えられます。機運が高まる中、札幌でも札幌らしさを生かした国際的なイベントの開催を最大限に活用し、市民、企業、行政などがそれぞれの立場で役割を發揮して世界への魅力発信を進め、イベントの実施のみならず、札幌のブランド力の向上へつなげていくことを目指します。

札幌国際芸術祭

市民が芸術に触れることで生まれる創造性やアイデアを、まちの活力と経済の活性化につなげていく「創造都市さっぽろ」の取組を象徴する事業として、「札幌国際芸術祭」を開催します。初回となる「札幌国際芸術祭 2014」は、国際的に有名なアーティストである坂本龍一氏をゲスト・ディレクターに迎え、「都市と自然」をテーマに北海道立近代美術館、札幌芸術の森美術館の主会場を始め市内各所で様々なプロジェクトを実施する予定です。2回目以降は、3年ごとの定期的な開催(トリエンナーレ)をめどとします。

ユネスコ創造都市ネットワーク加盟

ユネスコ創造都市ネットワークは、創造的・文化的な産業の育成、強化によって、都市の活性化を目指す世界の都市の国際的な連携・相互交流を支援するユネスコ(国際連合教育科学文化機関)が創設した枠組みで、世界の 41 都市が加盟(平成 25 年 11 月現在)しています。「創造都市さっぽろ」を推進する札幌市は、ネットワーク加盟により、都市ブランド向上を図るとともに、加盟都市同士の交流を通じて直接世界に札幌ブランドを発信します。

2017 冬季アジア札幌大会

冬季アジア大会は、アジア地域の冬季スポーツの発展のために日本から提案し、1986年に第1回が、1990年に第2回大会がともに札幌で開催され、札幌が発祥の国際大会と言えます。今、世界で著しく発展を遂げているアジアの中で成長した大会が、再び札幌に帰ってきます。

2017年、アジアの約30の国と地域から、約1,200名の選手役員を迎えます。札幌の魅力ウィンタースポーツを通じ、関係機関との連携により、アジア全域にそして世界に札幌の魅力を発信し、憧れのまち札幌となることを目指します。

4 実施事業

注1:実施事業では、実施計画の計画期間内(平成 25～29 年度)に実施を予定している事業を掲載しています。
注2:計画事業のうち、複数の施策に該当するものは重複して掲載しており、主たる施策では無表示とし、副次的に関連する施策では(再掲)と表記しています。

基本方針Ⅰ 国際競争力の獲得～札幌の魅力発信と海外活力の取り込み

(1)魅力発信と海外シティブロモートの強化

■多層的な情報発信による札幌情報の質と量の向上

事業名	事業概要	担当局等
シティブロモート推進	笑顔をキーワードとするシンボルマークの普及促進を実施し、市民による情報発信の仕組みを構築するとともに、札幌ならではのライフスタイルの魅力を世界に発信する取組を進めます。	政)プロジェクト担当部
海外シティブロモート推進事業	様々な分野において、より効率的・効果的な海外事業が展開できるよう、ターゲット市場でメディアを活用したプロモーションを展開し、札幌の認知度を高め、親近感を醸成する海外シティブロモートの推進を図ります。	総)国際部
外国語ホームページの充実	海外からの人材の集積や札幌の経済活性化のため、海外向けの情報発信を強化するとともに、外国籍市民向け情報の充実を図るため、外国語ホームページを整備します。	総)国際部
観光情報ポータルサイト運営(再掲)	公式観光情報サイト「ようこそさっぽろ」(日本語版、英語版、中国語版(簡体字・繁体字)、ハングル版)の運営を行います。	観)観光コンベンション部
外国人観光客受入環境整備事業(再掲)	観光情報ポータルサイト全面リニューアル及びスマートフォン対応を行うとともに、外国語版は、外国人ライター視点で記事を作成し、情報発信します。また、外国人観光客向けに札幌市コールセンターの多言語対応を充実させます。	観)観光コンベンション部
国際会議・MICEでの魅力発信	おもてなしの推進などによるホスピタリティの発揮など、国際会議や MICE の開催時に海外からの参加者に向けた魅力発信を行います。	観)観光コンベンション部
札幌のネットワークを活用した情報発信	札幌市民や札幌とつながりのあるキーパーソン、国際関係機関など、札幌が持つ多様なネットワークを活用して、情報発信を行います。	総)国際部
北京駐在員事務所運営(再掲)	北京駐在員事務所を運営し、札幌市内企業の対中国ビジネス支援、札幌への中国人観光客誘致、その他の国際交流支援等を行います。	経)産業振興部

■創造的な活動による都市ブランドの向上や情報発信

事業名	事業概要	担当局等
創造都市さっぽろ推進	ユネスコ創造都市ネットワーク加盟により、都市ブランドを向上させるとともに、世界の創造都市との知の交流を図ることで札幌のまちの活性化を図ります。	政)プロジェクト担当部
「クール・サッポロ」プロジェクト事業	クリエイティブ産業創出の気運を高めるため、市内クリエイター等の海外でのビジネスマッチングなどを行います。	経)産業振興部
札幌国際短編映画祭運営事業	世界中から応募された作品による短編映画祭を開催し、映像産業の振興、映像文化を基盤とした国際交流、映像教育の普及などを図ります。	経)産業振興部

事業名	事業概要	担当局等
映像コンテンツ販路拡大事業(再掲)	札幌・北海道で撮影された映像コンテンツの販路拡大を目的とした海外での商談会展出やプロモーションを行い、地元の映像関連企業の売上増や他産業への波及効果につなげます。	経)産業振興部
札幌ロケ撮影費助成事業(再掲)	市内での撮影誘致促進に向け、映像制作に係る経費の一部について助成を行い、本市への経済効果の波及やシティプロモーションの促進を図ります。	経)産業振興部
フィルムコミッション事業(再掲)	撮影誘致のための情報収集・発信のほか、撮影の際の支援や地域における体制づくりなどを行います。	経)産業振興部
札幌コンテンツ特区推進事業(再掲)	札幌コンテンツ特区 ⁵⁴ 推進のための撮影環境の改善や映像の海外との共同流通・制作を促進する取組を実施し、映像産業を活性化させるとともに産業全体への波及を促進します。	経)産業振興部
プロダクトプレイズメント映像制作促進(再掲)	海外に向け、札幌・北海道のブランドを活用したプロモーションを実践するための映像制作を行い、自社の製品化や販路拡大などを実践する市内企業のプロジェクトに対して助成を行います。	経)産業振興部
国際芸術祭の開催	「創造都市さっぽろ」のシンボリックなイベントとして、国際芸術祭を開催し、都市と自然環境が調和した札幌特有の魅力を創造し、発信します。また、アーティスト・イン・レジデンス型のアトリエを含む交流施設を運用し、市民とアーティストとの交流や国際芸術祭での活用を図ります。	観)国際芸術祭担当部

■文化芸術・スポーツに親しむイベントや施設の魅力アップと情報発信

事業名	事業概要	担当局等
パシフィック・ミュージック・フェスティバル事業費補助	パシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)に対し、事業費の補助による支援を行い、文化芸術活動を活性化させ、地域の活性化や集客交流につなげます。	観)文化部
サッポロ・シティ・ジャズ事業	サッポロ・シティ・ジャズに対し、事業費の負担による支援を行い、文化芸術活動を活性化させ、地域の活性化や集客交流につなげます。	観)文化部
文化芸術・スポーツ施設の活用	札幌コンサートホール Kitara や市民複合交流施設、モエレ沼公園、札幌ドームなど、文化芸術、スポーツ施設を活用し、更なる文化芸術とスポーツの振興と魅力アップを目指します。	観)文化部 観)スポーツ部

■札幌らしい自然を活用したイベントによる魅力 PR

事業名	事業概要	担当局等
さっぽろ雪まつり魅力アップ事業	3D プロジェクションマッピングの活用など雪まつりにアート性を持たせる取組を推進するとともに、つどい会場の充実や既存の観光資源を活用した新たな会場づくりなど、まち全体で祭りを盛り上げるための魅力づくりを行います。	観)観光コンベンション部
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	姉妹都市ミュンヘンの伝統行事であるクリスマス市を大通公園で開催し、市民の異文化理解の促進と、初冬季の観光集客、都心空間のにぎわいや魅力の創出につなげていきます。	総)国際部 札幌国際プラザ
冬季国際競技大会の開催・誘致推進	2015年に世界女子カーリング選手権を開催し、2017年にはアジア冬季競技大会を開催するなど、札幌の冬の魅力をアピールする機会とするほか、大規模冬季国際競技大会などの誘致、支援、運営等を行い、冬の札幌のイメージ強化を図ります。	観)スポーツ部

⁵⁴札幌コンテンツ特区 札幌のアジアにおける映像産業の拠点化を目指し、国から指定を受けた地域活性化総合特区。アジアにおける映像コンテンツの国際共同制作・国際共同流通・共同人材育成などを進めることで、札幌・北海道の観光や貿易を始めとした多様な産業に波及する循環を創出し、地域全体の活性化を図る。

事業名	事業概要	担当局等
さっぽろオータムフェスト事業	「北海道・札幌の食」をメインテーマとし道内各地からの旬の食材、ご当地グルメを一同に取りそろえることにより、道内各地域のアンテナショップとしての役割を果たします。	観)観光コンベンション部
さっぽろスイーツ推進事業	スイーツ王国さっぽろ推進協議会及び北海道スイーツ選手権実行委員会への負担金の支出により、北海道スイーツの消費拡大と関連産業の振興を図ります。	経)産業振興部

■都心の創造的な空間づくり

事業名	事業概要	担当局等
都心エリアマネジメント推進費	(仮称)北3条広場や駅前通地上部等の公共空間の管理活用を含む都心各地区(駅前通、大通、すすきの、創成川以東)の特性に応じたエリアマネジメントの取組への支援及び新たなまちづくり組織設立に向けた検討を行います。	市)都心まちづくり推進室
都心まちづくり戦略事業化推進費	創成川以東地区において、低炭素型市街地の形成と持続可能性を追求した創造的で魅力あるまちづくりの実現に向けた検討を行います。	市)都心まちづくり推進室
南一条まちづくり事業化検討費	大通地区のビジョンの検討等への支援を行うことにより地区の再生を図るとともに、地上地下整備等の南一条まちづくり事業化判断に向けた官民協働による地域活性化策の検討等を行います。	市)都心まちづくり推進室
札幌駅交流拠点まちづくり推進費	道都の玄関口としての拠点性の向上や交通結節点機能の再編等を目的として、実際の土地利用の方向性や公共施設の整備等の具体化を目指しています。	市)都心まちづくり推進室
創世交流拠点まちづくり推進費	創世交流拠点の将来像を関係者間で共有する「創世交流拠点まちづくりガイドライン」の策定、市民交流複合施設詳細機能の検討等を実施します。	市)都心まちづくり推進室
大通交流拠点まちづくり推進費	大通駅コンコースの整備により、快適な歩行空間や滞留空間を創出します。また、点在する行政施設を移転集約し、利便性の向上を図ります。	市)都心まちづくり推進室
都心エネルギー施策検討費	脱原発依存社会の実現と都市の低炭素化の推進に向け、都心をモデルとして、エネルギーに関する基礎調査とその分析、目指すべき将来像の検討などを行います。	市)都心まちづくり推進室
都心機能強化検討費	人口動態や土地利用などの基礎調査を行い、新たな都心まちづくりの方向性を示す指針を作成します。	市)都心まちづくり推進室
路面電車延伸推進費	路面電車の延伸により、公共交通機関としての利便性の向上と併せて、路面電車を活用した札幌のまちの賑わいや魅力的な空間を創出するため、各種検討や工事を実施します。	市)総合交通計画部
さっぽろアートステージ事業費	市内各所で多彩な文化事業を開催することにより、市民が身近に芸術文化に触れる機会を創出するとともに、街中に文化芸術によるにぎわいを創出します。	観)文化部
創成川アートワーク事業	創成川公園に設置されている彫刻作品を引き続き管理し、都市芸術空間を創出します。	観)文化部

事業名	事業概要	担当局等
500m 美術館運営費	大通駅とバスセンター前駅を結ぶ大通地下コンコースに設置された 500m美術館に国内外の作家のアートを展示することにより、市民が多彩な芸術作品に触れる機会を創出し、札幌の文化芸術を国内外に発信します。	観)国際芸術祭担当部
アイデアコンペによる資料館リニューアル	札幌国際芸術祭でアイデアコンペを実施し、歴史的建造物である札幌市資料館をアートを媒介に活用して、新たな文化・観光資源を創出します。	観)国際芸術祭担当部

(2)国際観光・MICE 誘致受入強化

■海外観光客を対象とする観光資源の発掘・創出支援

事業名	事業概要	担当局等
戦略的観光資源発掘・創出事業費	札幌ならではの魅力を発掘・創出し、海外各国からの誘客を促進するために各種調査を実施した上で、国・地域別の戦略的観光資源の選定等を行います。	観)観光コンベンション部
定山溪地区の魅力アップ	エリアの賑わいづくりや積極的な PR 活動を通じて、再訪意欲の喚起と道外・国外での知名度向上を図り、今後策定する魅力アップ構想の推進へとつなげます。	観)観光コンベンション部
夜のさっぽろ魅力創造	夜間観光の魅力を創造するため、新たなエンターテインメント空間の整備など、すすきのエリアの活用を検討します。	観)観光コンベンション部
国際交流員を活用した誘致促進	国際交流員(CIR)を活用し、ダイレクトマーケティングの実施や外国人受入体制の充実、競合国のプロモーション内容の分析などを行い、旅行商品造成数の拡大につなげます。	観)観光コンベンション部

■海外地域別マーケティングに基づくプロモーションの実施

事業名	事業概要	担当局等
映像コンテンツ販路拡大事業(再掲)	札幌・北海道で撮影された映像コンテンツの販路拡大を目的とした海外での商談会展覧やプロモーションを行い、地元の映像関連企業の売上増や他産業への波及効果につなげます。	経)産業振興部
札幌ロケ撮影費助成事業(再掲)	市内での撮影誘致促進に向け、映像制作に係る経費の一部について助成を行い、本市への経済効果の波及やシティプロモーションの促進を図ります。	経)産業振興部
フィルムコミッション事業(再掲)	撮影誘致のための情報収集・発信のほか、撮影の際の支援や地域における体制づくりなどを行います。	経)産業振興部
札幌コンテンツ特区推進事業(再掲)	札幌コンテンツ特区推進のための撮影環境の改善や映像の海外との共同流通・制作を促進する取組を実施し、映像産業を活性化させるとともに産業全体への波及を促進します。	経)産業振興部
プロダクトプレイスメント映像制作促進(再掲)	海外に向け、札幌・北海道のブランドを活用したプロモーションを実践するための映像制作を行い、自社の製品化や販路拡大などを実践する市内企業のプロジェクトに対して助成を行います。	経)産業振興部
観光情報ポータルサイト運営	公式観光情報サイト「ようこそさっぽろ」(日本語版、英語版、中国語版(簡体字・繁体字)、ハングル版)の運営を行います。	観)観光コンベンション部
外国人観光客受入環境整備事業	観光情報ポータルサイト全面リニューアル及びスマートフォン対応を行うとともに、外国語版は、外国人ライター視点で記事を作成し、情報発信します。また、外国人観光客向けに札幌市コールセンターの多言語対応を充実させます。	観)観光コンベンション部

事業名	事業概要	担当局等
国際観光促進事業	本市への入込が多い国・地域や、新興市場に対して旅行会社やメディアの招請、旅行博覧会への出展などのプロモーションを実施します。	観)観光コンベンション部
有望市場誘致強化事業	タイやインドネシアなど観光客の入込の増加が期待できる有望市場に対して、国や道などと連携を図りながら、集中的にプロモーションを実施します。	観)観光コンベンション部
シティ・リゾートウエディング推進事業	挙式を兼ねた旅行の誘致も視野に入れながら、香港等からのフォトウエディング(結婚記念写真旅行)の誘致のためのPRやモデルツアーを実施します。また、これに併せ、受入環境の充実や新たな魅力づくりを進めます。	観)観光コンベンション部
北京駐在員事務所運営(再掲)	北京駐在員事務所を運営し、札幌市内企業の対中国ビジネス支援、札幌への中国人観光客誘致、その他の国際交流支援等を行います。	経)産業振興部

■外国人観光客の受入環境の向上

事業名	事業概要	担当局等
コールセンターでの多言語対応	生活情報や観光情報など市民の様々な問い合わせに多言語(英語、中国語、韓国語)で対応します。	政)広報部
無線通信環境の充実	都心や主要な観光施設などにおける利便性を向上させるため、外国人観光客からのニーズが高い無線通信環境の充実を図ります。	観)観光コンベンション部
札幌いんふおの運営	携帯端末などで動画視聴、観光情報の入手が可能なシステムを構築し、既存のパンフレットの電子化などにより、コンテンツの充実化を進め、札幌のまちめぐりを促進します。	観)観光コンベンション部
観光案内所運営	北海道さっぽろ観光案内所や大通観光案内所における機能向上を図り、外国人対応の充実を図ります。	観)観光コンベンション部
観光施設運営管理	来札客の利便性を図るために設置している観光案内板について、順次多言語対応を進めます。	観)観光コンベンション部
配慮が必要な外国人観光客の受入環境向上	多様な文化圏からの集客を図るため、食における制限など、生活環境などで配慮が必要な外国人観光客の受入環境の向上に取り組みます。	観)観光コンベンション部
多言語対応の促進	外国人観光客の満足度を向上させるため、交通機関・飲食・商業施設などにおける多言語対応を促進します。	観)観光コンベンション部
駅電照標識または補助標識の外国語表記	地下鉄駅出入口電照標識(シンボルマーク)及びホーム駅名標識の改修計画に併せ、標識の4か国語化を図ります。	交)高速電車部
戦略的観光資源発掘・創出事業費(再掲)	札幌ならではの魅力を発掘・創出し、海外各国からの誘客を促進するために各種調査を実施したうえで、国・地域別の戦略的観光資源の選定等を行います。	観)観光コンベンション部

■MICE 誘致・受入強化

事業名	事業概要	担当局等
政府系国際会議の誘致	外務省や国際機関等への働きかけを行い、大小様々な国際会議の誘致に取り組み、札幌の認知度を高めます。	総)国際部
MICE 誘致強化事業	MICE 誘致を強化するため、ユニークベニューやチームビルディングの開発を行うほか、札幌国際プラザの推進体制を強化します。また、将来的な MICE 施設の機能強化を検討します。	観)観光コンベンション部
コンベンション誘致促進助成金	市内で開催されるコンベンション主催者に対し、開催資金の一部を助成し、支援します。	観)観光コンベンション部

事業名	事業概要	担当局等
コンベンションビューロー運営費補助金	MICE 推進を目的としてコンベンションビューローにおける誘致促進、開催支援、広告宣伝等の各種事業の実施を目的とした補助金を交付します。	観) 観光コンベンション部
誘致プロモーション活動	東京誘致担当と連携しながら、MICE 情報が集中する首都圏での継続的なセールスを行うとともに、道内及び国内の MICE 主催者(学協会、企業、エージェン)に対し、集中的かつ直接的なプロモーションを実施します。	札幌国際プラザ
海外キーパーソン招聘	観光庁や JNTO などが主催する海外 MICE キーパーソンの招請事業等を活用して、札幌や周辺地域での視察プログラムを実施する。	札幌国際プラザ
MICE 受入環境の整備	環境に配慮した会議運営への表彰制度やサポート金の交付、MICE 主催者が開催する市民向けプログラムの支援を行います。	札幌国際プラザ

■ 交通アクセスの向上

事業名	事業概要	担当局等
新千歳空港国際化推進協議会負担金	新千歳空港の国際化や国際エアカーゴ基地の形成について調査検討、推進活動を行う当協議会へ参加することで、本市の経済や産業の振興に資する取組を支援します。	市) 総合交通計画部
都心アクセス強化道路軸検討	高速道路と都心のアクセス性を高める創成川通(国道 5 号)機能強化を国と連携し検討します。	市) 総合交通計画部

(3) 地理的特性や札幌・北海道の強みを生かした海外展開支援

■ 食の海外展開支援

事業名	事業概要	担当局等
輸出仕様食品製造支援事業	輸出の拡大の意思はあるものの輸出仕様商品の製品化まで踏み切れていない中小企業に対し、商品開発・流通計画の策定機会の提供と計画実行のための財政的な支援を行います。	経) 産業振興部
外食産業の海外展開支援	札幌を始めとした道内外食産業の海外展開成功事例の新たな創出と、道内外食産業を海外消費者に訴求することによるインバウンドの増加を目的に、海外での短期出店イベントを実施します。	経) 産業振興部
道産有望食品のブランド化	道内連携により道産有望食品を海外に積極的に売り込み、ブランド化と輸出振興を図ります。当面は、海外で拡大する日本酒市場を取り込むため、道産日本酒類のブランド化と輸出振興の取組を実施します。	経) 産業振興部
北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区の推進	北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区 ⁵⁵ 活用を促進するため、食関連産業の設備投資等へ利子助成などにより、食産業の集積を図り、国際競争力強化を進めます。	経) 産業振興部
アジア圏等経済交流促進事業	食品輸出活性化支援、中国ビジネス支援、グローバル化支援、留学生の就職支援等により、市内企業の海外事業展開を促進します。	経) 産業振興部

⁵⁵北海道フード・コンプレックス国際戦略特区 EU・北米経済圏と同規模の成長が見込まれる東アジアにおいて、「北海道」をオランダのフードバレーに匹敵する食の研究開発拠点とすることを目的とする。農水産物の生産強化、食に関する研究開発・製品化支援機能の集約・拡充を行い、これらを活用して北海道の農水産資源や安全性と付加価値の向上、市場ニーズに対応した商品開発の促進と販路拡大を図る。北海道や札幌市、江別市など 18 市町村が共同で「国際戦略総合特区」に指定されている。

事業名	事業概要	担当局等
映像コンテンツ販路拡大事業(再掲)	札幌・北海道で撮影された映像コンテンツの販路拡大を目的とした海外での商談会出展やプロモーションを行い、地元の映像関連企業の売上増や他産業への波及効果につなげます。	経)産業振興部
札幌ロケ撮影費助成事業(再掲)	市内での撮影誘致促進に向け、映像制作に係る経費の一部について助成を行い、本市への経済効果の波及やシティプロモーションの促進を図ります。	経)産業振興部
フィルムコミッション事業(再掲)	撮影誘致のための情報収集・発信のほか、撮影の際の支援や地域における体制づくりなどを行います。	経)産業振興部
札幌コンテンツ特区推進事業(再掲)	札幌コンテンツ特区推進のための撮影環境の改善や映像の海外との共同流通・制作を促進する取組を実施し、映像産業を活性化させるとともに産業全体への波及を促進します。	経)産業振興部
プロダクトプレイスメント映像制作促進(再掲)	海外に向け、札幌・北海道のブランドを活用したプロモーションを実践するための映像制作を行い、自社の製品化や販路拡大などを実践する市内企業のプロジェクトに対して助成を行います。	経)産業振興部
新千歳空港国際化推進協議会負担金(再掲)	新千歳空港の国際化や国際エアカーゴ基地の形成について調査検討、推進活動を行う当協議会へ参加することで、本市の経済や産業の振興に資する取組を支援します。	市)総合交通計画部

■積雪寒冷地の製品・技術等を持つ企業の海外展開支援

事業名	事業概要	担当局等
モンゴル・ロシアとの関係強化	モンゴル(又はサハリン)の経済を紹介するセミナーを開催し、札幌企業等へ現地情報等を提供します。	総)国際部
アジア圏等経済交流促進事業(再掲)	食品輸出活性化支援、中国ビジネス支援、グローバル化支援、留学生の就職支援等により、市内企業の海外事業展開を促進します。	経)産業振興部

■映像コンテンツの海外への流通

事業名	事業概要	担当局等
映像コンテンツ販路拡大事業	札幌・北海道で撮影された映像コンテンツの販路拡大を目的とした海外での商談会出展やプロモーションを行い、地元の映像関連企業の売上増や他産業への波及効果につなげます。	経)産業振興部
札幌ロケ撮影費助成事業	市内での撮影誘致促進に向け、映像制作に係る経費の一部について助成を行い、本市への経済効果の波及やシティプロモーションの促進を図ります。	経)産業振興部
フィルムコミッション事業	撮影誘致のための情報収集・発信のほか、撮影の際の支援や地域における体制づくりなどを行います。	経)産業振興部
札幌コンテンツ特区推進事業	札幌・北海道で撮影された映像コンテンツの販路拡大を目的とした海外での商談会出展やプロモーションを行い、地元の映像関連企業の売上増や他産業への波及効果につなげます。	経)産業振興部
プロダクトプレイスメント映像制作促進	海外に向け、札幌・北海道のブランドを活用したプロモーションを実践するための映像制作を行い、自社の製品化や販路拡大などを実践する市内企業のプロジェクトに対して助成を行います。	経)産業振興部
札幌国際短編映画祭運営事業(再掲)	世界中から応募された作品による短編映画祭を開催し、映像産業の振興、映像文化を基盤とした国際交流、映像教育の普及などを図ります。	経)産業振興部

■海外事務所の活用

事業名	事業概要	担当局等
北京駐在員事務所運営(再掲)	北京駐在員事務所を運営し、札幌市内企業の対中国ビジネス支援、札幌への中国人観光客誘致、その他の国際交流支援等を行います。	経)産業振興部
海外事務所・関係団体との連携促進	北海道や道内企業などの海外事務所等拠点との連携を促進するため、関係者による情報交換を積極的に行うほか、関係団体への補助金等支給による支援を行います。	経)産業振興部

(4)グローバル人材の誘致・活用促進

■留学生の誘致・生活支援

事業名	事業概要	担当局等
留学生誘致促進事業(再掲)	道内企業での活用や多文化共生による都市の魅力向上につなげるため、留学生の誘致活動や受入環境の整備を進めます。	総)国際部
国際交流施設運営管理費(再掲)	海外からの留学生に宿泊施設等を提供する札幌留学生交流センターや、市民と外国人がスポーツなどを通じて相互理解を深めるための施設である札幌国際交流館を地域の国際交流の拠点施設として運営・活用します。	総)国際部
札幌圏大学国際交流フォーラム支援(再掲)	札幌圏の23大学と協働・連携し、国際化社会を担う人材育成並びに多文化共生推進のための情報交換や、留学生への情報提供を行います。	札幌国際プラザ

■グローバル人材を対象とした就職セミナーや就業マッチングの開催

事業名	事業概要	担当局等
アジア圏等経済交流促進事業(再掲)	食品輸出活性化支援、中国ビジネス支援、グローバル化支援、留学生の就職支援等により、市内企業の海外事業展開を促進します。	経)産業振興部

■外国企業の誘致

事業名	事業概要	担当局等
企業立地促進事業費	外国企業の立地動向を把握し、立地にあたっての課題を整理することにより、今後の誘致活動に向けた参考とするため、調査・研究を実施します。	経)産業振興部

基本方針Ⅱ 多文化共生社会の実現～多様性と創造性の創出

(1) 国際感覚豊かな人材の育成・活用

■ 青少年の国際交流プログラム・国際理解教育の充実

事業名	事業概要	担当局等
中高一貫教育校での国際感覚豊かな人材育成	平成 27 年度に設置する市立札幌開成中等教育学校において、国際バカロレア ⁵⁶ のプログラムの活用などを通じて、国際的な広い視野や課題発見・解決力などを育み、国際感覚豊かな人材を育成します。	教) 学校教育部
外国語指導助手関係費	外国語指導助手(ALT) ⁵⁷ を活用した外国語活動及び外国語の授業の実施により、小・中学校でのコミュニケーション能力の育成と国際理解教育 ⁵⁸ を進めます。	教) 学校教育部
市立大通高校での多様な学習ニーズに対応した教育の実践(再掲)	海外帰国生徒への日本語指導など、多様な学習ニーズに対応した授業を行うとともに、国際理解・多文化共生に資する社会に開かれた教育を実践します。	教) 学校教育部
姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト	市内の大学生が、姉妹・友好都市の学生と合宿形式で様々なテーマについて学び、相互理解と国際感覚の醸成につなげます。	総) 国際部
少年国際交流事業	市内の中高生を対象とした姉妹都市(ノボシビルスク市・大田広域市)やシンガポールとの相互派遣・受入を通して、国際感覚を身につけた青少年の育成を図ります。	子) 子ども育成部
国際親善ジュニアスポーツ姉妹都市交流事業	各姉妹都市と札幌の中学生選手団がスポーツを通して交流を行い、国際感覚豊かな人材を育成します。	観) スポーツ部
出前・受入教育支援	札幌市の小中高で行われる総合的な学習の時間へ国際交流員(CIR)を派遣し、国際交流・異文化理解の授業を支援するほか、教育機関や各国際交流団体での講座開催を実施します。	札幌国際プラザ
市立高校ポートランド派遣の支援	ポートランド市で行う札幌の高校生と現地高校生との交流やボランティア活動に関して、各種コーディネートや引率など、必要な支援を行います。	札幌国際プラザ
SAPPOROこども領事の実施	在札公館などが「こども領事」を任命し、大学生ボランティアの指導のもと、各国の歴史、文化や札幌とのつながりを学び、成果を市民へ発表します。	札幌国際プラザ
学生サポーター事業	大学生を対象に、プラザの事業運営に参画する機会を提供し、実務経験と国際的な視野を持つ人材を育成します。	札幌国際プラザ

■ 異文化に触れる機会の充実

事業名	事業概要	担当局等
ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo (再掲)	姉妹都市ミュンヘンの伝統行事であるクリスマス市を大通公園で開催し、市民の異文化理解の促進と、初冬季の観光集客、都心空間のにぎわいや魅力の創出につなげていきます。	総) 国際部 札幌国際プラザ
さっぽろ市民カレッジ	札幌市生涯学習センターを拠点として、異文化について知る講座を含む市民の多様な学習ニーズに対応した学習機会を提供します。	教) 生涯学習部

⁵⁶国際バカロレア 異文化に対する理解と尊敬を通じて、平和でより良い世界の実現のために貢献する、探究心、知識、思いやりのある若者の育成などを目的とした国際的な教育プログラム。

⁵⁷外国語指導助手(ALT) 小学校における外国語活動及び中学校、高校における外国語の授業において、日本人担当教員の補助等を行う外国人。

⁵⁸国際理解教育 我が国の伝統と文化を大切に、世界の人々の多様な生活や文化を理解し尊重する態度を養うとともに、世界の平和に貢献し、国際社会で信頼と尊敬を得るにふさわしい資質を育成する教育。

事業名	事業概要	担当局等
札幌マラソン大会姉妹都市交流事業	5年毎の姉妹都市提携記念年に、該当する相手都市から選手団を札幌マラソン大会に招待し、相互理解を深めます。	観)スポーツ部
交流サロン運営(再掲)	外国籍市民と日本人市民が気軽に交流できる交流サロンを設置・運営し、案内カウンターで生活・観光情報の提供を行います。	札幌国際プラザ
各国を知るセミナーの実施	一般市民を対象に、姉妹都市を始めとした世界の国々や地域の情勢や文化などを広く紹介し、異文化理解を深め、多文化共生の意識を高めます。	札幌国際プラザ
ホームステイ制度の運営	ホームステイ制度の運営と、その活性化のための登録募集などを行い、草の根レベルでの国際理解促進につなげます。	札幌国際プラザ
外国語ボランティア制度の運営	外国人支援や札幌の国際化に寄与する事業・イベントへ外国語ボランティアを派遣します。	札幌国際プラザ
日本文化体験	ボランティアの協力を得て、主催事業などで外国人が茶道や着物などの日本文化に触れる機会を提供します。	札幌国際プラザ

■ 海外と関わりの深い人材のまちづくりや人材育成事業での活用(再掲)

事業名	事業概要	担当局等
まちづくりへの外国人の活用促進(再掲)	外国籍市民や海外在住経験のある市民が、まちづくりの様々な企画に参加し、経験や視点を生かすことができるよう、参加を促進します。	総)国際部
地域行事への参加促進(再掲)	外国籍市民の地域行事・イベントへの参加を促進するため、広報や外国語ボランティアの派遣などの支援を行います。	市)市民自治推進室 札幌国際プラザ
多文化共生キャラバン(再掲)	外国籍市民と日本人市民が地域で気軽に参加し交流するイベントを開催し、多文化共生の地域づくりにつなげます。	札幌国際プラザ
多文化共生ネットワーク会議(再掲)	多文化共生推進に携わる団体やキーパーソンが、事例研究や事業展開に向けた課題を共有する会議を開催し、関係主体のネットワーク化を進めます。	札幌国際プラザ

■ 国際平和、人権擁護の意識醸成と札幌を知る教育の推進

事業名	事業概要	担当局等
平和都市宣言普及啓発事業	「札幌平和都市宣言」に基づき、核兵器廃絶や世界平和について考える機会を提供します。	市)地域振興部
アイヌ伝統文化啓発活動推進事業	市内の小学4年生全員にアイヌ文化交流センターを紹介するノートの配布を行うなど、啓発活動を通じてアイヌ民族と市民との相互理解を深めます。	市)市民生活部
アイヌ伝統文化振興事業	アイヌ伝統文化の保存、継承、振興等の各事業を行うほか、地下歩行空間での情報発信や、アイヌアートモニュメントを制作・設置するための準備を行い、多文化共生とアイヌ文化に対する市民理解の促進を図ります。	市)市民生活部
男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の推進、女性の人権、犯罪被害者等の人権尊重思想の普及高揚を図るため、多様な広報媒体を活用した啓発活動を行います。	市)市民生活部

事業名	事業概要	担当局等
子どもの権利推進事業	子どもの権利条例に基づき、市民と市が一体となって、子どもの健やかな成長発達を支援する社会を実現するために、子どもの権利 ⁵⁹ の広報普及、子どもの参加機会の充実等の取組を進めます。	子)子ども育成部
次世代型博物館計画策定事業	これまでの博物館活動の成果を踏まえて、札幌の自然と人との関わりなどを市民とともに探求し、札幌への理解を深め、創造性を育む、街や市民に開かれた次世代型の博物館計画を策定します。	観)文化部
博物館建設構想推進事業	博物館計画推進方針に基づく、博物館活動センターを拠点とした様々な博物館活動を展開します。	観)文化部

(2)地域での交流と共生の促進

■地域行事やイベントへの外国籍市民の参加促進

事業名	事業概要	担当局等
地域行事への参加促進	外国籍市民の地域行事・イベントへの参加を促進するため、広報や外国語ボランティアの派遣などの支援を行います。	市)市民自治推進室 札幌国際プラザ
多文化共生キャラバン	外国籍市民と日本人市民が地域で気軽に参加し交流するイベントを開催し、多文化共生の地域づくりにつなげます。	札幌国際プラザ

■市内の国際交流拠点の活用

事業名	事業概要	担当局等
国際交流施設運営管理費	海外からの留学生に宿泊施設等を提供する札幌留学生交流センターや、市民と外国人がスポーツなどを通じて相互理解を深めるための施設である札幌国際交流館を地域の国際交流の拠点施設として運営・活用します。	総)国際部
札幌国際プラザ運営費補助金	市民・企業・行政を結ぶコーディネート機能を果たしながら、市民交流・多文化共生・経済交流・コンベンションなど幅広い分野にわたって事業に取り組んでいる札幌国際プラザに対し、補助金を支出します。	総)国際部

■留学生の誘致・生活支援

事業名	事業概要	担当局等
留学生誘致促進事業	道内企業での活用や多文化共生による都市の魅力向上につなげるため、留学生の誘致活動や受入環境の整備を進めます。	総)国際部
国際交流施設運営管理費(再掲)	海外からの留学生に宿泊施設等を提供する札幌留学生交流センターや、市民と外国人がスポーツなどを通じて相互理解を深めるための施設である札幌国際交流館を地域の国際交流の拠点施設として運営・活用します。	総)国際部
札幌圏大学国際交流フォーラム支援	札幌圏の23大学と協働・連携し、国際化社会を担う人材育成や、多文化共生推進のための情報交換や、留学生への情報提供を行います。	札幌国際プラザ

⁵⁹子どもの権利 「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「参加する権利」など、子どもが、毎日を安心して過ごし、健やかに成長・発育するために欠かせない基本的な権利。

■海外と関わり深い人材のまちづくりや人材育成事業での活用

事業名	事業概要	担当局等
まちづくりへの外国人の活用促進	外国籍市民や海外在住経験のある市民が、まちづくりの様々な企画に参加し、経験や視点を生かすことができるよう、参加を促進します。	総)国際部
地域行事への参加促進(再掲)	外国籍市民の地域行事・イベントへの参加を促進するため、広報や外国語ボランティアの派遣などの支援を行います。	市)市民自治推進室 札幌国際プラザ
多文化共生キャラバン(再掲)	外国籍市民と日本人市民が地域で気軽に参加し交流するイベントを開催し、多文化共生の地域づくりにつなげます。	札幌国際プラザ
多文化共生ネットワーク会議(再掲)	多文化共生推進に携わる団体やキーパーソンが、事例研究や事業展開に向けた課題を共有する会議を開催し、関係主体のネットワーク化を進めます。	札幌国際プラザ

■外国籍市民の意見集約

事業名	事業概要	担当局等
外国籍市民意識調査	定期的に外国籍市民を対象とした意識調査を実施し、ニーズを把握します。	総)国際部

(3)コミュニケーション・生活支援の充実

■多様な媒体を通じた多言語情報提供の充実

事業名	事業概要	担当局等
コールセンターでの多言語対応(再掲)	生活情報や観光情報など市民の様々な問い合わせに多言語(英語、中国語、韓国語)で対応します。	政)広報部
多言語広報ガイドラインの作成	外国籍市民への多言語での情報提供方法について、ガイドラインを作成し、より分かりやすい広報につなげます。	総)国際部
情報コミュニケーション基盤整備	迅速かつ効果的な多言語情報の提供を行うためウェブサイト全体の整備を行うほか、「国際交流・協力団体名鑑(通称:めいかん)」を充実し、多言語化を図るなど、活用を促進します。	札幌国際プラザ
外国籍市民への多言語での情報発信	外国籍市民にとって必要となる生活情報や、関連情報を、ホームページやチラシ、メール配信サービスなどを用いて適切に情報提供します。	総)国際部 札幌国際プラザ

■日本語学習支援

事業名	事業概要	担当局等
札幌市帰国・外国人児童生徒教育支援事業(再掲)	市立小・中・高等学校に在籍する、日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒への指導協力者及び外国語ボランティアの派遣により、日本語教育支援を行います。	教)学校教育部
日本語教室の開催(再掲)	就学児童・生徒を対象とする日本語教室を開催し、日本語学習、学校生活の適応に向けた支援をします。	教)学校教育部
子ども教育環境整備(再掲)	多文化の背景を持つ子どもを対象に、夏休みや冬休み期間に気軽に参加できるイベントを開催するほか、支援に関わる担い手育成のため、研修会などの開催や活動広報などの支援を行います。	札幌国際プラザ

■相談対応

事業名	事業概要	担当局等
交流サロン運営	外国籍市民と日本人市民が気軽に交流できる交流サロンを設置・運営し、案内カウンターで生活・観光情報の提供を行います。	札幌国際プラザ
外国籍市民への相談対応	行政書士、弁護士による定期的な相談会を開催するほか、外国籍市民が直面する法律や生活上の問題について解説する市民向けセミナーを開催します。	札幌国際プラザ
外国籍市民のための合同相談会	各機関の協力を得て、法律、ビザ、健康保険、年金制度、税等、日本で暮らすために必要な情報に関する外国籍市民向け無料相談会を開催します。	札幌国際プラザ

■防災対策

事業名	事業概要	担当局等
災害時支援体制の整備・運営	災害時要援護者である外国人を支援するため、災害時に多言語での情報提供を行う「災害多言語支援センター」の運営体制整備など、災害時の外国人支援体制を確立します。	総)国際部
防災ツールの作成	防災マップ等のツールを作成、配布し、平時からの防災知識の普及を進めます。	総)国際部
災害対策・防災啓発	日頃からの防災意識を高めるため、外国籍市民や地域住民、支援者などが参加する防災講座や防災訓練を実施します。	札幌国際プラザ

■教育支援

事業名	事業概要	担当局等
札幌市帰国・外国人児童生徒教育支援事業	市立小・中・高等学校に在籍する、日本語指導等が必要な帰国・外国人児童生徒への指導協力者及び外国語ボランティアの派遣により、日本語教育支援を行います。	教)学校教育 部
日本語教室の開催	就学児童・生徒を対象とする日本語教室を開催し、日本語学習、学校生活の適応に向けた支援をします。	教)学校教育 部
市立大通高校での多様な学習ニーズに対応した教育の実践	海外帰国生徒への日本語指導など、多様な学習ニーズに対応した授業を行うとともに、国際理解・多文化共生に資する社会に開かれた教育を実践します。	教)学校教育 部
子ども教育環境整備	多文化の背景を持つ子どもを対象に、夏休みや冬休み期間に気軽に参加できるイベントを開催するほか、支援に関わる担い手育成のため、研修会などの開催や活動広報などの支援を行います。	札幌国際プラザ

■保健・医療・福祉

事業名	事業概要	担当局等
シティサロンの開催	国籍を問わず子育て中の親子が自由に集い交流しながら、遊びの体験や情報交換を行う場所を提供します。	子)子育て支 援部
医療・母子保健にかかわる支援	母子保健や子育て支援サービスに関するセミナーを実施するほか、医療通訳ボランティア向けの入門・スキルアップセミナーを実施し、外国籍市民の支援につなげます。	札幌国際プラザ

■ キーパーソンやボランティア、NPO 団体など市民活動団体とのネットワーク構築

事業名	事業概要	担当局等
多文化共生ネットワーク会議	多文化共生推進に携わる団体やキーパーソンが、事例研究や事業展開に向けた課題を共有する会議を開催し、関係主体のネットワーク化を進めます。	札幌国際プラザ
多文化交流助成事業	市民の多文化共生活動を促進するため、経費の一部を助成します。	札幌国際プラザ
職員専門化研修	多文化共生の推進に必要な知識・経験を身に付けた人材を育成するため、職員研修を実施します。	札幌国際プラザ

基本方針Ⅲ 海外ネットワークの活用～未来へつなぐ世界との互恵的協力関係の構築

(1) 世界冬の都市市長会の積極活用

■ まちづくりに生かせる事例や情報の収集とその施策化

事業名	事業概要	担当局等
先進事例の調査や情報収集	世界冬の都市市長会議の活動を通じて、環境・エネルギーなど、先進事例に関する情報を、広く海外自治体に調査し、まちづくりへの活用につなげます。	総)国際部

■ 会員都市との関係強化

事業名	事業概要	担当局等
2016 年世界冬の都市市長会議札幌開催	2016 年に市長会議を札幌開催し、会議を活用して札幌の魅力を伝える情報発信や、会員都市との関係強化を図ります。	総)国際部

■ 冬や雪に関する技術・ノウハウの蓄積と提供

事業名	事業概要	担当局等
札幌の先進的な技術の情報発信	海外での需要が見込める札幌の寒冷地技術に関する情報を収集し、将来の国際協力関係構築や輸出拡大等の多様な交流につなげます。	総)国際部
共通課題の解決に向けた情報交換	環境や防災などにおける寒冷地特有の課題の解決に向け、技術やノウハウの提供を含めた相互交流を検討します。	総)国際部

■ 将来を見据えたネットワーク形成とその拡充

事業名	事業概要	担当局等
海外都市との関係強化	会員都市やオブザーバー参加都市との間で、行政関係者を始め、経済関係者、観光客などの往来による関係強化を図るほか、北極圏などの都市への PR を行い、新たなネットワーク形成につなげます。	総)国際部
国際機関との連携事業の実施	国連の登録 NGO の資格を有することを生かし、国連機関と協力し、市民向けイベントなどで活動の PR を行うとともに、札幌のプレゼンスを高める情報発信を行います。	総)国際部

(2) 将来を見据えた新たな海外ネットワークの構築

■ 積雪寒冷地との協力関係構築

事業名	事業概要	担当局等
ウランバートル消防技術支援事業 (JICA 草の根技術協力事業)	JICA 草の根技術協力事業を活用し、モンゴル・ウランバートル市への技術指導者の派遣や研修員の受入れなどの技術支援を通じて、同市における消防技術の向上に貢献するとともに、本市消防職員の高度な指導技術を養います。	消)総務部
札幌の先進的な技術の情報発信 (再掲)	海外に需要がある札幌の寒冷地技術を発掘し、将来の国際協力関係構築や輸出拡大等の多様な交流につなげます。	総)国際部
姉妹友好都市交流関係事業 (再掲)	姉妹・友好都市等との友好交流を通して市民の異文化理解を促進するとともに、職員交流によりネットワーク強化とまちづくりに生かせる施策の学び合いを進めます。	総)国際部

■ 研修員の受け入れと職員派遣の推進

事業名	事業概要	担当局等
JICA 研修の実施	JICA 研修員の受け入れを行い、札幌市の各分野での行政制度などの講義などを行い、課題解決に向けた支援を行います。	保)障がい保健福祉部 環)環境事業部 建)総務部 水)総務部 教)学校教育部
水道局と瀋陽水務集団有限公司との技術交流(再掲)	双方の水道事業発展のため、訪問、視察及び記念事業への参加を通じ、継続した深い友好親善関係の構築に努めるとともに、技術力の向上を図ります。	水)総務部
青年海外協力隊及び日系社会青年ボランティア現職教員特別参加制度	現職教員を現地の学校等へ派遣し、開発途上地域の教育や社会の発展に資するとともに、派遣教員の資質向上を図ります。	教)学校教育部
在外教育施設派遣教員制度	教職員を在外教育施設へ派遣し、海外に在留する邦人子女に小学校、若しくは中学校過程に相当する教育を行うとともに、国際感覚豊かな職員の育成につなげます。	教)学校教育部

■ 中小企業の海外進出ニーズと国際協力事業とのマッチング

事業名	事業概要	担当局等
国際協力事業の企業活動への活用促進	JICA 北海道との連携により、経済活性化に資する国際協力事業についての情報提供を行い、企業活動への活用を促進します。	総)国際部

■ 都市間協定等を活用した新たなネットワークの確立

事業名	事業概要	担当局等
都市間協定の活用促進	対象分野や期間を区切った戦略的な MOU(覚書)の締結などによる新たなターゲット地域の都市との関係強化を促進します。	総)国際部

■ 派遣職員や海外拠点等の活用検討

事業名	事業概要	担当局等
海外への職員派遣	外務省、CLAIR などへの職員の戦略的な派遣を行い、海外拠点の活用を促進します。	総)国際部
官民連携実務者会議の開催	国際的な活動をしている企業等の実務者が参加する会議を開催し、情報交換を進めます。	総)国際部

(3) 信頼を基礎とした互恵的関係の構築

■ 姉妹・友好都市等の既存のネットワークの活用

事業名	事業概要	担当局等
姉妹友好都市交流関係事業	姉妹・友好都市等との友好交流を通して市民の異文化理解を促進するとともに、職員交流によりネットワーク強化とまちづくりに生かせる施策の学び合いを進めます。	総)国際部

事業名	事業概要	担当局等
姉妹・友好都市青少年未来プロジェクト(再掲)	市内の大学生が、姉妹・友好都市の学生と合宿形式で様々なテーマについて学び、相互理解と国際感覚の醸成につなげます。	総)国際部
市民活動団体海外交流事業	姉妹都市ミュンヘンより市民活動団体等のリーダーを招き、組織運営や活動技術、資金調達について、また、これまでの団体等による活動が政策決定プロセスに与えてきた影響について学ぶセミナーを開催します。(25年度で終了予定)	市)市民自治推進室
水道局と瀋陽水務集団有限公司との技術交流	双方の水道事業発展のため、訪問、視察及び記念事業への参加を通じ、継続した深い友好親善関係の構築に努めるとともに、技術力の向上を図ります。	水)総務部
姉妹都市等との交流推進	札幌市の姉妹都市を始め、様々な国・地域との交流促進(受入れ等)を行い、札幌の多文化共生のまちづくりや人材育成に役立てます。	札幌国際プラザ
市立高校ポートランド派遣の支援(再掲)	ポートランド市で行う札幌の高校生と現地高校生との交流やボランティア活動に関して、各種コーディネートや引率など、必要な支援を行います。	札幌国際プラザ
北京駐在員事務所運営	北京駐在員事務所を運営し、札幌市内企業の対中国ビジネス支援、札幌への中国人観光客誘致、その他の国際交流支援等を行います。	経)産業振興部

■海外在住のキーパーソンとのネットワーク構築

事業名	事業概要	担当局等
海外在住者とのネットワーク構築	留学生や海外からの研修員など、札幌にゆかりのある個人とのネットワークを構築し、情報発信を行います。	総)国際部

■札幌に住む海外経験者とのネットワーク構築

事業名	事業概要	担当局等
国際協力推進	JICA 北海道や NGO 等と連携し、JICA 海外ボランティア帰国報告会などを実施して市民へ周知するとともに、海外情報や異文化について知識を持っている方々とのネットワークを構築し、人材育成事業や海外への情報発信に活用していきます。	札幌国際プラザ

■将来に向けた環境・エネルギーへの取組

事業名	事業概要	担当局等
先進事例の調査や情報収集(再掲)	世界冬の都市市長会議の活動を通じて、環境・エネルギーなど、先進事例に関する情報を、広く海外自治体に調査し、まちづくりへの活用につなげます。	総)国際部
姉妹友好都市交流関係事業(再掲)	姉妹・友好都市等との友好交流を通して市民の異文化理解を促進するとともに、職員交流によりネットワーク強化とまちづくりに生かせる施策の学び合いを進めます。	総)国際部
総合的環境教育推進事業費	札幌市環境教育基本方針に基づき、環境保全について自ら考え行動する機会を創出する取組を進めます。	環)環境都市推進部
次世代エネルギーパーク推進事業	市民が再生可能エネルギーを理解し体験できる場所として、円山動物園に展開している次世代エネルギーパークの整備を推進します。	環)環境都市推進部

事業名	事業概要	担当局等
札幌・エネルギーeco プロジェクト事業費	地球温暖化対策推進に向けた、新エネルギー・省エネルギー機器の導入促進のための協働支援事業として、札幌市・エネルギー事業者とのプロジェクトによる補助を実施します。	環)環境都市推進部
札幌型新エネルギー産業開発支援事業	市内企業のエネルギー関連産業への参画を支援するため、補助金による支援を実施します。	経)産業振興部